

随筆・詩・短歌・俳句・川柳

随筆・詩・短歌・俳句・川柳には、合わせて一、三三八人の応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございます。

その中から、それぞれの部門で最優秀及び優秀一点、入選三点（詩部門の小・中学生の部は入選十八点、佳作十八点）が入賞作品として決まりました。

随筆 最優秀



朝原 瑞恵さん
(福岡)

詩 最優秀



藤田 順子さん
(金浦)

短歌 最優秀



谷本 史子さん
(山口)

俳句 最優秀



古川美智子さん
(笠岡)

川柳 最優秀



戸田眞左子さん
(笠岡)

その他の受賞者は次のとおりとなっています。（敬称略）

随筆 部門

《優秀》 山部甲一（山口）

《入選》 平賀明子（新横島）▽増成順子（吉浜）▽小野経史（福岡）

詩 部門

○一般の部

《優秀》 増成順子（吉浜）

《入選》 浅野美和（三番町）▽大島芙美子（笠岡）▽黒田進（笠岡）

○小・中学生の部

《入選》 津田結希（新山小）▽保坂実佑（笠岡小）▽原田れみら（白石小）▽谷本こころ（新山小）▽二摩菜月（笠岡小）▽藤井千聖（笠岡小）▽高木菜穂（新山小）▽網本継之介（笠岡小）▽佐藤愛穂（陶山

代（関戸）▽森山文子（美の浜）

多くの入賞作品の中から、俳句部門で最優秀に選ばれた古川美智子さんの「一葉忌」、川柳部門最優秀賞に選ばれた戸田眞左子さんの「生きる」をご紹介します。

一葉忌 古川美智子

口元の緩びし埴輪げんげ咲く
楷の木の高さに南風吹き渡る
すれ違ふ風に色あり盆の僧
針穴の真近が遠し一葉忌

鳥吐いて鳥吸ふ雲や寒日和

生きる 戸田眞左子

賜りし命両手にこぼせない
落とし穴見抜けなから
生きられる

大空に夢をどんと打ち上げる
守る城有って女は強くなる
夏草と格闘いのち摘む慚愧

作品集販売のお知らせ

笠岡市木山捷平文学選奨受賞作の作品集は3月12日(月)から生涯学習課で販売します。
価格…一冊200円

問合せ…生涯学習課

☎02153